

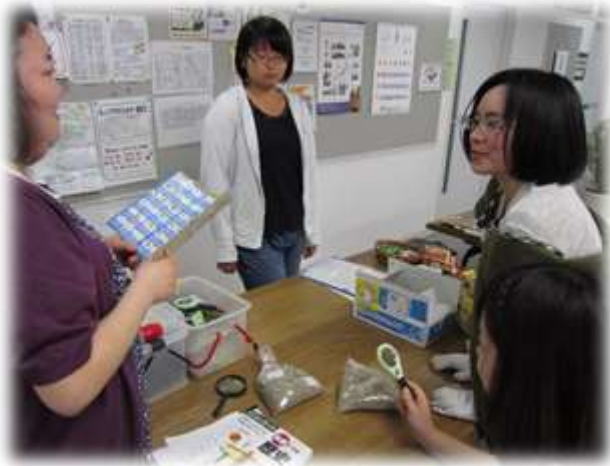
## 学修支援センター企画 「ふしぎ探検隊」② レポート

**日時**：5月15日（金）18時～20時00分

**場所**：2号館1階 学修支援センター 学習室1

**内容**：チリメンモンスターをさがせ！

**参加者**：人間発達学科1年生 1名、心理福祉学科1年生 1名、人間発達学科4年生 3名、  
グローバル・スタディーズ学科3年生 1名、卒業生 2名、教職員3名 計11名



ちりめんじゃこに含まれるじゃこ以外の生き物を「チリメンモンスター」と名づけたのは、きしわだ自然友の会です。今回はそのチリメンモンスター、略してチリモンについて学びます。

探検隊に参加はできないけれど、チリモンをひと目見てみたいという方々に、時間前にセンターに寄っていただき、チリモンの含まれるちりめんじゃこをお見せいたしました。みなさんにはとても興味を持って観察いただき、参加学生の期待度もいよいよ高まりました。

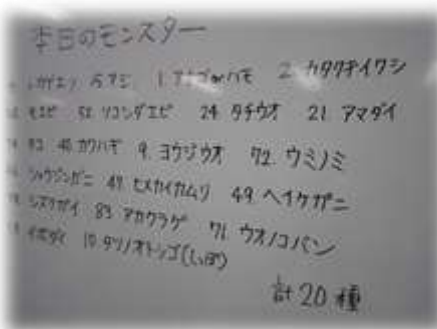
### ちりめんじゃこについて

まず、ちりめんじゃこについて学びます。イワシの稚魚であり、現在成魚のイワシは漁獲量のうち市場に出回るのは2割で多くは養殖魚のえさであることなど、です。

次に観察用のちりめんじゃこを観察していきます。

### チリモンを探せ！

ちりめんじゃこをスプーン3杯ほど紙コップに入れ、さらに紙皿の上で仕分けしていきます。観察用のじゃこあって、たくさんのチリモンが混獲されています。ちりめんじゃこはとても小さく、鼻息でも飛んでしまいます。みなさん息を殺し、集中して作業にあたります。根気強く分別していきますが、とても細かい作業なので、飽きやすい方には向いていないかもしれません。



### 答え合わせ

分別したモンスターを、先生が用意した資料をもとに名前を確認していきます。今回は20種類のチリモンを発見できました。

次回は5月29日（金）18時から、「グレープフルーツの糖度を測ろう」を行います。お楽しみに。